



平成 29 年 11 月 10 日

会 社 名 株式会社進学会ホールディングス
 代表者名 代表取締役会長 平井 睦雄
 (コード番号 9760 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役 執行役員社長
 管理本部長 松田 啓
 (TEL. 011-863-5557)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 10 日に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日) 業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期業績予想数値と実績値との差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

連結業績予想との差異

[単位：百万円、%]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,800	80	200	140	円 銭 7.01
実 績 値(B)	3,023	△185	△59	△104	△5.24
増減額(B-A)	223	△265	△259	△244	
増 減 率 (%)	8.0	—	—	—	
(参考)前第 2 四半期 実績 (平成 29 年 3 月期)	2,578	4	122	55	2.79

※持株会社化に伴い、以後は参考情報としての個別業績予想値の開示は行いません。

2. 連結業績予想との差異が生じた理由

売上高は積極的な会場展開による新規生獲得や賃貸事業収入の増加、さらに新規事業である資金運用部門における収入が予想を上回ったことなどから、当初計画を上回りました。

営業利益及び経常利益は、当初の会場新設計画を大きく上回る積極的な会場展開を上期に実施したことなどによる先行投資を行ったため、当初計画を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の理由から計画を下回りました。

なお、当社グループは下期により多くの利益が計上される塾関連事業の収入が主なものとなっておりますので、通期業績予想につきましては、据え置いております。

3. 業績に与える影響

本件につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上